

もばら法政

法政大学校友連合会
茂原支部会報
第3号

発行所 法政大学校友連合会茂原支部
発行人 渡邊光夫
〒297-0016 茂原市木崎118-27
TEL 0475-22-5215

勝ち組に残った法政大学

末石恒夫

平成二年、大学にとって誠に忌まわしい事件のあったその年に大学の理事となり、阿利総長とともに、この事件を契機として大学の大改革に着手した。二十一世紀審議会を作り徹底的な審議をし、まず寄付行為の大幅な改正をし、教学関係の諸課題に取り組み、今日の基礎ができた。しかし、改革なかばで阿利総長がガンにおかされ、無念な思いのうち亡くなられた。幸い常務理事の鬼塚先生、川上先生の卓越したお二人のもと、審議会の方々の努力に

より改革の成果があがった。仕上げは、清成総長の三期九年間に大学の格付けもとり当初の計画の大半は完了した。平成十年に六学部体制だった法政大学は、平成十一年の国際文化学部、人間環境学部の開設に始まり現在は十一学部となった。また既存の全学部でも学科の再編が行われ、平成十年には十九学科であったものが現在では三十四学科となった。このように法政大学



春の六大学野球で二連覇

では、教育の充実が推進されていく。なお来年度には工学部を再編してデザイン工学部と生命科学部の設置を予定している。大学院も、法科大学院、アカウテイングスクールなど専門職大学院の設置を含み現在では十六研究科体制をとつ

ている。施設の面でも隣地の嘉悦学園を買い取り富士見坂校舎となり、一口坂のロースクールの隣のビルを買収して新一口坂校舎とし今年度から使用が開始された。又学生会館の跡地に複合施設とし二万二千㎡が建設中であり来年四月の竣工を目指している。第一中高が三鷹に移転し牟礼校舎となり男女共学でもあり来年四月に開校され今後の発展が大いに期待される。全て順調に推移しまさに勝ち組に残った大学ではあるが長年にわたり組織の強かった大学だけに様々課題もあり目下選挙制度の廃止、法政大学年金の廃止、給与、退職金の改正等々評議委員会の強い要望もあり理事会にて審議中である。

(法政大学三号評議員・前理事
校友連合会茂原支部顧問

昭和二十六年(経卒)



石川啄木

渡邊光夫

「啄木忌洪民村は盛岡市」 光夫
朝日俳壇五月一日に金子兜太選
町村合併で遠のいていく懐かしい
地名。―で全国版に載った私の俳
句。

今年、石川啄木生誕百二十周年
の記念する年である。戦後、大学
で経済学入門の原点として、啄木
短歌「はたらけどはたらけど猶我
が生活楽にならざりぢっと手を見
る」が紹介されると言われていた
。その他彼の作品の中には生活（
経済）を詠んだものも沢山ある。
「わが抱く思想はすべて金なきに
因するごとし秋の風吹く」「何事も
金金とわらひすこし経てまたも俄
に不平つものり来」等。他は省略。
また、函館図書館の「啄木文庫」
に「啄木の借金メモ」が残っている
。明治四十二年六月頃で合計千三
百七十二円である。借金したのは
約六十人にわたっている。現在の
貨幣価値に直すと一円は約一万円
に相当する。メモとして遺してあ

ったからには、彼もそのまま
詐欺で終わりにしたくない、
と思っていたに違いない。
私が啄木に関心を持ち始め
たのは、高校三年生で昭和二
十八年頃である。以後現在ま
で細々と続けている。最初に
入手した「啄木歌集」は岩波文
庫昭和二十四年版九十五円で
、今でも大切に保存している
。

県立高校の教頭・校長職を
四校勤めた。各学校の文化祭
には必ず一室を借りて、「啄
木展」を開かせてもらった。
啄木関係の収集品の大半は六
百冊以上の書籍であるが、ビ
デオ、録音テープ、カルタ、
拓本、絵はがき、ポスター、
函館の砂を入れた缶詰まで。
生徒に学問の奥深さを教えた
いため。朝日新聞の記者に嗅
ぎ付かれて県内版で大きく紹
介されたこともある。



啄木短歌で一番愛誦しているのは「や
はらかに柳あをめる北上の岸辺目に見
ゆ泣けどごとくに」である。洋洋社「啄
木研究」のアンケート一位として、私の
拙文「好きだから好きだという以外にい
いようがない」が載っている。拓本を表
装して床の間に下げてある。

日本将棋連盟の「将棋世界」へ「啄木の
将棋」、私が会長の俳句誌へ「啄木の俳
句」、医学誌へ「啄木と医学」、国際啄木
学会、東京支部通信へ「啄木かるた」等
の小論文を発表した。

現在は会員二名以上の推薦があつて
正式に「国際啄木学会」の会員になつて
いる。千葉県の啄木関係のこと（石川
節子の館山市療養、啄木の教え子柴内
栄治郎、等）を調べたいと思つている

（校友連合会監事 茂原支部長
昭和三十二年経卒）

松 本 書 店

松本喜八郎（昭和31年経卒）

茂原市茂原413
TEL 0475-22-2347
FAX 0475-24-2247

たらばな建設株式会社

末石恒夫・末石克彦

本社 茂原市南吉田 3880
電話 0475-34-8301 (代)
FAX 0475-34-8303

クラス会

佐久間武



私達は、昭和三十九年法学部法律学科を卒業以来、毎年東京でクラス会を行っており、今年も四月、池袋で四十二回目を開催しました。参加者は、このところ十名前後です。在学中も、クラス会として「飲み会」を行い、教授を招待して盛り上がり、特にドイツ語の樽井教授宅で、一年生・二年生の二回クラス会を開催しました。樽井教授は、酒が好きで、鼻の頭が赤いユニークな教授でした。国費留学生としてベルリン大学文学部に留学し、卒業してドイツで就いた職業が「オートバイのレーサー」とは異色です。間もなく、第二次世界大戦が始まり、ドイツとフランスが戦いました。時事通信の記者に転職し、連戦連勝のドイツ軍と共に、記事を書きながらパリまで行ったそうです。途中、ワイン・ブランデーが好きで飲み、帰国して、時事通信の記者として活躍し、同僚と毎晩酒を飲み、帰宅

は常に午前様だったそうです。鼻の頭が赤くなるほど飲み続けた訳です。ところで、全国の級友を訪ねるクラス会も行っています。今までに、札幌・盛岡・新潟・長野（長野市）・長野（佐久市）横浜・岐阜（岐阜市）・岐阜（高山市）・大阪・島根・香川・愛媛・長崎・熊本・鹿児島級の級友を訪ねました。今年も茨城で開催予定です。地方でのクラス会は、東京のクラス会に出席できない級友にも会えるのが楽しみです。卒業以来、四十年ぶりに会っても、瞬く間に学生時代に戻れるのは、同級生ならではの醍醐味ですね。

三人でした。クラス会の幹事は二人でしたが、現在、私一人になりましたが、頑張るつもりです。

（昭和三十九年法卒）

海外の級友を訪ねる計画も立てています。貿易会社勤務の男性と結婚し、カナダに渡り、現地で定年になった夫とカルガリーで悠々自適の生活をしている級友がいます。現在は、法学部でも、女子学生が何割もいます。私達の時は、3%、たった

が、私達の時は、3%、たった



市ヶ谷キャンパス第1校舎



坂本正美（昭和52年社卒）

株式会社サカモト
茂原市早野25-4
TEL 0475-22-2111
FAX 0475-22-2110

うなぎ 天ぷら 仕出し一般

大和屋食堂

大和久俊雄（昭和43年経卒）

茂原市茂原531（一番街中央）
TEL 0475-22-2619

將軍の地から公家の地へ

清宮義治

私は今春、東金高校から下総高
校へ転勤した。東金高校は八鶴湖
を臨む地にあり、徳川家康が鷹狩
りの折り宿泊した東金御殿の跡地
に建てられている。御殿は家康、
秀忠、家光の三代が利用したとい
われている。隣地には日蓮宗の本
漸寺がある。この寺は松之郷にあ
ったが、戦国時代に東上総を治め
た酒井定隆の土気から東金移城に
伴い現在の地に移り、以後酒井氏
の菩提寺となった。境内には家康
が植えたと言われる蜜柑がある。
また、高校の対岸には伝教大師最
澄が創建したといわれる最福寺が
ある。天台宗から日蓮宗に改宗し
た寺で、第七世日善上人は家康と
幾度も会談したといわれている。
戦国時代末から江戸時代初め、こ
の地は東上総における文化の中心
であったと思われる。

一方、下総高校のある香取郡下
総町は、今春成田市、香取郡大栄
町と合併し、成田市となった。学
校の所在地は大字名古屋字小帝で
ある。小帝はこみかどと読み、そ
の地域一帯を小御門とも表記して
いる。近くに明治十五年天皇
から社名を賜った旧別格官弊
社（戦前まで続いた国の社格
制度）の小御門神社がある。
天皇に關係した地域である。
祭神は後醍醐天皇第一の忠臣
といわれた大納言藤原師賢で
ある。元弘の変により下総の
国名古屋に配流され、四ヶ月
後三十二歳で亡くなった。死
の前日「死での山／越えも知
らでや／みやこ人／なおさり
とも／吾をまつらん」と最後
の歌を詠んだといわれている。
後醍醐天皇は師賢の死を
追惜し、墳墓に使いを出す
とともに太政大臣を賜り、文貞
公の諡号を与えた。このこと
から、神社は皇室との関係が
深く、建武中興十五社の一つ
となっている。

私は東金に生まれ育ち、縁
あって茂原の住民となった。縁
東金甚句の一節に「吹けよ春
風／八鶴湖畔／翻す袂に／花
が散る」がある。花の東金を
よく表し、私のお気に入りだ
ある。



小金井キャンパス西館

(昭和六十一年経卒)

 **PRIMO** **新 Honda プリモ千葉南**

千葉県長生郡一宮町一宮 2486-1
一宮店 TEL0475-42-2244

千葉県茂原市高師 1308-4
茂原店 TEL0475-23-1226


New **STEPWGN**

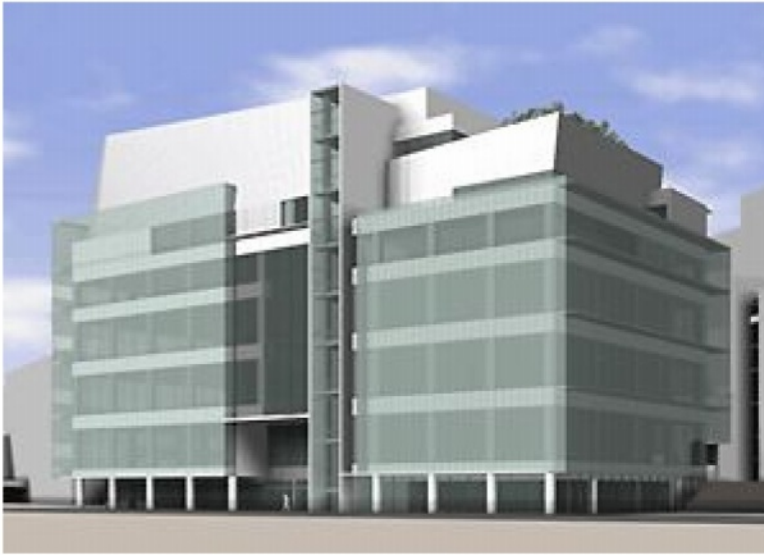
<http://www.honda.co.jp/PRIMO/chibaminami/>

損害保険ジャパン代理店
損保ジャパンひまわり生命保険代理店

中村保険サービス

中村良逸（昭和44年経卒）

茂原市高師392
TEL 0475-22-2853



大学の近況

複合施設建設

学生会館を取り壊した跡に、現在複合施設（仮称・左写真）なる建物が建設されている。八階建で大ホールをはじめとして様々な機能を持つ建物だそうである。来年二月の完成予定である。



法政大学 オレンジネット校友課

オレンジネット校友課

法政大学では、卒業生・在学生・父母・大学のネットワークを強めていくために大学の中に「オレンジネット校友課」を四月に「法政大学」という大きなコミュニティに属する人々が協力関係・支援関係を保てば、計り知れないパワーを発揮します。総長が常に大学の校格を上げるためには、卒業生との密接な関係が不可欠である。『言葉の実践』とおもわれる。



法政大学ホームページ
を見よう

<http://www.hosei.ac.jp>

測量設計全般・土地建物登記

株式会社三陽測量設計

古山弘（昭和49年工卒）

長生郡睦沢町小滝 475-1
TEL 0475-44-1869



茂原市役所

今関喜勝（昭和52年経卒）
矢沢邦公（昭和52年営卒）

平成十八年度役員

今年度も左記表のと通りの役員で茂原支部の運営を行って参ります。会員の皆様のご協力をお願い致します。支部に対するご意見等がございましたらぜひお寄せ下さい。連絡は下記のとこへお願いします。

法政大学校友会茂原支部役員

Table with 4 columns: 役職, 氏名, 卒業年, 学部学科. Lists members such as 顧問 (末石恒夫, 鶴岡実), 支部長 (渡邊光夫), 代議員 (秋葉豊稔), 副支部長 (高橋寛一, 石坂進), 会計監査 (齋藤嘉一, 松本喜八郎), 幹事長 (古山弘), and 幹事 (渡辺靖, 野原恒夫, etc.).

連絡先

299-4415 陸沢町小滝 475-1 (株)三陽測量設計内 古山弘 TEL 0475-44-1869 FAX 0475-44-1959 Eメール sanyou@chiba.email.ne.jp

青木先輩の思いで

古山弘

二年前、創刊号に寄稿していただくため青木メガネ店を訪ねました。お話を聞きました。青木さんは戦時時代の話を聞くことができました。青木さんは戦時時代に入学したのだそうです。入学式の翌日に北関東方面へ勤労動員で送られたそうです。それから戦争が終わるまでそこに働き、終戦後大学へ戻りました。大学は空襲にたい焼け野原であつたそうです。しかし、建物焼けただけで、若者にとつては自由にもものがある。建物は焼けただけで、若者にとつては自由にもものがある。建物は焼けただけで、若者にとつては自由にもものがある。

『よき友』がいつも校歌にある。わして激論したものであります。きいていた時代でありました。悲かな体験はありませぬが、まだまだ日本中が熱く生きた時代でありました。年々法政に入学した私には、先輩たちのような戦争の、先輩たちのような戦争の、悲かな体験はありませぬが、まだまだ日本中が熱く生きた時代でありました。年々法政に入学した私には、先輩たちのような戦争の、先輩たちのような戦争の、悲かな体験はありませぬが、まだまだ日本中が熱く生きた時代でありました。

昨年十一月青木先輩は亡くなられました。支部長としても長年にわたり茂原支部の発展のためにご尽力された先輩のご冥福をお祈りいたします。

(昭和四十九年工卒)

編集後記

会報も今回で第三号となります。原稿をお寄せいただいた方、広告を出していただいた方、各方面の校友にささえられて発行していただきます。今後とも永く会報が発行できますよう努めて参りたいと思っております。校友各位におかれましてはいぜん厳しい経済状況の中、頑張っておられるものと思っております。ぜひ同じ法政の卒業生同士、情報交換を互いの生活のプラスになる、そんな会になれば良いと思っております。

(古山)